

執筆者紹介

久保重	元本学教授
原田芳起	本学名誉教授
杉藤美代子	本学教授
嘉部嘉隆	本学教授
谷垣伊太雄	本学助教授
安田純生	本学助教授
西端幸雄	本学助教授
北村英子	本学専任講師
檀原みすず	本学助手
木村有美子	本学研究室員
奥村綾子	本学研究室員
熊沢美紀	本学国文学科

昭和五十八年三月卒業

編集後記

久保重教授は、昨年十月満七十四歳を迎えられ、本年三月末日を以て定年退職された。久保教授の本学園との関わりは、別項の御略歴にもあるように六十年に近い。大学の教員としては、本学創設直後の昭和二十五年より講師、助教授、教授として三十余年にわたって、多くのすぐれた卒業生達を世に送り出され、国文学科にとって欠かせぬ存在であられた。また自らも卒業生の鑑として、古稀を越えてなお、学問への情熱を持たれ、文学博士の学位さえも受領された。本年度は非常勤講師としてご出講いただいている。私達は微意ながらその学恩に報いるべく、本誌二十一号を御退職の記念号とさせていただきます。教授の御論考を以て巻頭を飾らせていただいた。今後とも相変らず御指導をお願い申し上げます。長寿を保たれんことをお祈りする次第である。

(嘉部)

樟蔭国文学 第二十一号

昭和五十八年十一月六日発行

編集者 大阪樟蔭女子大学
 国語国文学会
 (代表者 嘉部嘉隆)

印刷所 大阪市東区谷町五ノ一七ノ一
 文社
 電話 06 (七六〇) 八七四三

発行所 大阪樟蔭女子大学
 国語国文学会
 電話 06 (七二三) 八二八一